



令和6年度

公益社団法人 日本補綴歯科学会

## 第4回 専門医研修会

テーマ：近年注目される低侵襲な補綴歯科治療  
ーオクルーザルベニア, シングルリテンションブリッジ, エンドクラウンー

### 抄録集

日時：2025年1月19日（日）10：00～12：00

会場：WEB開催（Zoom Webinar）

主催 公益社団法人 日本補綴歯科学会

理事長 窪木拓男

学会事務局：

〒105-0014 東京都港区芝 2-29-11 高浦ビル 4階

TEL：03-6722-6090

運営事務局：マーケティングインテリジェントオフィス

〒810-0001 福岡市中央区天神 4-6-28 天神ファーストビル7階

令和6年度  
公益社団法人 日本補綴歯科学会  
第4回専門医研修会

抄録集

目 次

1. 専門医研修会参加の皆様へ	1
2. 専門医研修会タイムテーブル	5
3. 専門医研修会抄録	7

# 1. 専門医研修会参加の皆様へ

## 開催概要

開催方式：WEB 開催（ライブ配信＋オンデマンド配信）

日 時：ライブ 2025 年 1 月 19 日（日）10:00～12:00

オンデマンド 2025 年 1 月 21 日（火）～1 月 31 日（金）

**（オンデマンドでの視聴は、単位は付与されません。）**

## 単位について

4 単位（本年度中の専門医研修会への参加回数の制限はありませんが、年度内 8 単位を取得上限とします。）

### 【単位付与条件】

ライブ配信視聴の場合のみ単位付与します。

ライブ配信開始 5 分後以降の入室，終了予定時刻 10 分前以前の退室には単位を付与しません。

アクセスログで単位登録いたしますので，視聴中の通信環境にご留意ください。

いかなる理由があろうとも，途中退出が認められる場合，単位付与はされません。

後日のオンデマンド配信視聴は，参加費をお支払いいただければ何度でも可能ですが，単位は付与されません。

### 【日歯生涯研修単位】

日本歯科医師会会員の方は，上記と同じ条件で研修単位を付与しますので，申し込みページに

**日歯 IC カード番号（6 桁）** を記入して下さい。

### 【アンケート】

単位取得に必須ではありませんが，ライブ配信終了後，Zoom のチャット機能にて運営よりフォームの URL をご案内しますので，ご協力をよろしくお願いいたします。

## 参加登録

申し込みは、2段階となっております。管理の都合上、お手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

参加費（3,000円）のお支払い方法は、1) クレジットカード決済または2) 銀行振込の2通りとなります。

### ※登録されるメールアドレスについて

キャリアメール（docomo.ne.jp, ezweb.ne.jp, softbank.ne.jp 等）をお使いの場合、自動返信メールが届かない可能性がありますので、極力キャリアメール以外でのご登録をお願いいたします。

【研修会参加申込フォームはこちら】

[https://app.payvent.net/embedded\\_forms/show/66cd3e953e7944262a6b3c0e](https://app.payvent.net/embedded_forms/show/66cd3e953e7944262a6b3c0e)

（業務委託先の Payvent システム（株式会社 Urbs 運営）に移動します）

<ご案内>

令和6年度は国内企業および他学会の運用実績をもとにセキュリティ対策を講じたシステムを採用いたしました。

プライバシーポリシー

<https://payvent.net/privacy-policy/>

1. 研修会参加申込フォームにて、必要事項をご入力いただき、お支払方法を選択の上、決済画面へお進みください。
2. 参加登録・参加費のお支払いが完了すると、ご登録いただいたメールアドレス宛に自動返信メールが届きます。
3. 銀行振込の方は、登録されたメールアドレス宛に自動返信メールが届きます。そちらのメールに、お振込み口座が記載されていますので、**1月17日（金）正午までにお振込みください。**

お振込先は、本参加登録システム Payvent が利用している決済代行会社が指定する銀行口座（stripe（ストライプ））へのお振込みとなります。

※同じアドレス宛に Zoom の URL をご連絡いたしますので、自動返信メールの受信を必ずご確認ください。

4. 視聴登録用 URL を入力されたメールアドレス宛に 1 月 17 日（金）夕方から順次お送りいたします。視聴登録用 URL から「ウェビナー登録」の登録ページを開き、登録時と同じお名前とメールアドレス、補綴歯科学会会員番号をご入力ください。登録後、no-reply @ zoom.us から参加用のメールが届きます。

## 参加・視聴方法

上記の 2 段階目の登録終了後に no-reply@zoom.us から届きましたメールからご参加ください。メール下段の「ウェビナーに参加」を押すか、URL をクリックしてください。当日は 30 分前より入室可能予定です。

## 参加する皆様へ

### 1. 使用ツールおよび登録のお願い

本専門医研修会は Zoom 会議システム（ウェビナー）を利用します。専門医研修会開催までに各自にて事前にお持ちの PC、タブレット、または携帯端末等へ Zoom アプリのインストールおよび事前登録の氏名とメールアドレスの入力をお願いいたします。

※アプリからご視聴の際は 1 月 17（金）に配信されるメール記載の ID、パスワードをご入力願います。

### 2. オンデマンド配信について

1. **視聴用 URL は、運営事務局より 1 月 21 日（火） に参加登録者に一斉に E メールにて送信** されます。
2. なお、フリーメールや携帯キャリアのメールは迷惑メールフォルダへサーバーが自動振り分けする場合がありますので、**受信トレイ以外もご確認** いただきますようお願いいたします。

## 事務局・お問い合わせ

### 1 単位・参加証・領収書について

公益社団法人日本補綴歯科学会事務局

〒105-0014

東京都港区芝 2-29-11 高浦ビル 4 階

TEL：03-6722-6090

hotetsu-gakkai01@hotmail.com

### 2 研修会・参加登録について

九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座 インプラント・義歯補綴学分野医局内

〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3 丁目 1-1

担当：森川

TEL：092-642-6441

(不定期営業のためお問い合わせはできるだけメールにてお願い致します)

E-mail：info@hotmail.com

※自動返信メールが届かないというお問い合わせが増えております。お問い合わせ前に必ず「迷惑メールフォルダ」の中もご確認ください。

## 2. 専門医研修会タイムテーブル

10:00-10:50

【講演1】 オクルーザルベニアの臨床応用

座長：水口 一（中国・四国支部）

近藤 祐介（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：佐藤 洋平（鶴見大）

10:50-11:40

【講演2】 シングルリテーナーブリッジおよびエンドクラウンの有用性について考える

座長：水口 一（中国・四国支部）

近藤 祐介（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：宗政 翔（九歯大）

11:40-12:00

【質疑応答】



### 3. 専門医研修会抄録

## 専門医研修会 座長抄録

座長

水口 一 (中国・四国支部)

岡山大学病院

近藤 祐介 (修練医・認定医・専門医制度委員会)

九州歯科大学

Chairperson

**Hajime MINAKUCHI**

Okayama University Hospital

**Yusuke KONDO**

Kyusyu Dental University

近年の接着技術や CAD/CAM システムの向上，新しいマテリアルの開発により，オクルーザルベニア，シングルリテーナーブリッジ，エンドクラウンなどの新しい補綴装置が開発され臨床応用されている。これらは，従来のクラウン，ブリッジに比べると歯質削除量が少なく，低侵襲な補綴歯科治療である。この低侵襲な治療は，患者の身体的，精神的な負担を軽減するだけでなく，医療費の軽減につながる可能性もある。補綴歯科専門医は，これらの治療に関する知識，技能を習得し，国民の健康に貢献しなくてはならない。しかし，これらの補綴装置の適応症，支台歯形成，マテリアル選択，装着方法などに関して学ぶ機会は少ないと言わざるを得ず，予後不良な症例も散見される。

そこで本研修会では，これらの治療に造形の深い，佐藤洋平先生と宗政 翔先生を講師にお招きし，オクルーザルベニア，シングルリテーナーブリッジ，エンドクラウンによる補綴治療について，適応例，治療術式および治療の勘所といった臨床現場に直結した貴重な情報について解説していただく。本講演が，先生方の明日からの臨床に貢献できれば望外の喜びである。

トピックス

- オクルーザルベニア
- シングルリテーナーブリッジ
- エンドクラウン

## 水口 一先生



岡山大学病院 歯科・口腔インプラント科部門

### 略歴

1995年 岡山大学歯学部卒業  
1999年 岡山大学大学院歯学研究科卒業  
2000年 岡山大学歯学部附属病院 助手  
2001年 岡山大学大学院医歯学総合研究科 助教  
2012年 岡山大学病院クラウンブリッジ補綴科 講師  
2021年 岡山大学病院歯科・口腔インプラント科部門 講師

### 委員等

公益社団法人日本補綴歯科学会診療ガイドライン委員会  
副委員長

### 専門医等

公益社団法人日本補綴歯科学会 専門医・指導医

## 近藤 祐介先生



九州歯科大学 口腔再建リハビリテーション学分野

### 略歴

2006年 広島大学歯学部 卒業  
2006年 愛媛大学医学部附属病院歯科口腔外科 研修医  
2011年 九州歯科大学大学院歯学研究科 修了 博士(歯学)  
2012年 九州歯科大学口腔再建リハビリテーション学分野  
助教  
2013-2015年  
Clinical Research Fellow, National Institute of  
Dental and Craniofacial Research, National  
Institutes of Health  
2019年 九州歯科大学口腔再建リハビリテーション学分野  
講師

### 委員等

公益社団法人日本補綴歯科学会 修練医・認定医・専門医認定  
委員会 委員  
公益社団法人日本口腔インプラント学会 学術委員会 委員  
公益社団法人日本口腔インプラント学会 診療ガイドラインタ  
スクフォース委員

### 専門医等

公益社団法人日本補綴歯科学会 専門医・指導医  
公益社団法人日本口腔インプラント学会 専門医・指導医

# 専門医研修会 講演1抄録

## オクルーザルベニアの臨床応用

演 者

佐藤 洋平 (西関東支部)

鶴見大学歯学部

口腔リハビリテーション補綴学講座

Clinical application of occlusal veneer restorations

Yohei SATO

Department of Oral Rehabilitation and Prosthodontics, Tsurumi University School of Dental Medicine

抜髄・根管充填された歯を前にしたとき、先生はどんな補綴装置を選択するだろうか？破折への抵抗を考慮してフルカバレッジクラウン、もしくは残存歯質の切削量を少なくするためにダイレクトのコンポジットレジン充填が選択されてきたように思う。対極的なコンセプトの二つの治療法に対して従前からある金メタルアンレーなどの一部被覆による修復を選択することもあるだろう。しかし、メタルフリーを望まれることが多い昨今は選択し難しくなっている。

歯冠修復用のセラミックス材料の進歩とその接着システムの成熟により部分被覆のセラミックス修復が可能な時代となった。今回のテーマであるオクルーザルベニアは最たるものだろう。まだ教科書等での記載も少なく学生時代に教育を受ける機会も少ない補綴装置でもある。メタルアンレーから材質が変わっただけではなく、接着に強く依存するので保持形態は極端に少なく、全く別の補綴装置として取り組んだほうが良い。

本研修会ではオクルーザルベニアの文献的整理と、症例を供覧しながら支台歯形成、装着、材料選択などを解説していきたい。また、本研修会がオクルーザルベニアという補綴装置の有用性と適応が広いことを実感していただき、先生がたの臨床の有力な選択肢となる一助になると幸いである。

トピックス

- オクルーザルベニア
- セラミックオーバーレイ
- 部分被覆冠

## 佐藤 洋平先生



鶴見大学歯学部 口腔リハビリテーション補綴学講座

### 略 歴

2001年 鶴見大学大学歯学部 卒業

2005年 鶴見大学大学院歯学研究科 修了

2005年 鶴見大学大学歯学部歯科補綴学第一講座 助手

2007-2008年

米国ベイラー大学歯学部 (Biomaterials Science) Visiting Scientist

2013年 鶴見大学有床義歯補綴学講座 講師

2023年 鶴見大学歯学部口腔リハビリテーション補綴学講座 臨床教授

2023年 歯科佐藤横浜鶴見 開院

### 委員等

公益社団法人日本補綴歯科学会学術委員会 委員

### 専門医等

公益社団法人日本補綴歯科学会 専門医・指導医

## 専門医研修会 講演 2 抄録

### シングルリテーナーブリッジおよびエンドクラウンの有用性について考える

演 者

宗政 翔 (九州支部)

九州歯科大学

口腔再建リハビリテーション学分野

Considering the usefulness of resin-bonded single-retainer cantilever fixed dental prostheses and endcrowns

**Takashi MUNEMASA**

Division of Oral Reconstruction and Rehabilitation, Kyushu Dental University

令和6年度診療報酬改定により、シングルリテーナーブリッジ（保険用語では接着カンチレバー装置）およびエンドクラウンが保険収載された。どちらの補綴治療法も従来法よりも歯質削除量が少なく低侵襲であることやチェアタイムが短縮できるという点で注目されている。しかしながら、シングルリテーナーブリッジは従来の両側性接着ブリッジと比較して接着面積が小さくなるため、脱離のリスクが高くなるように感じる。エンドクラウンにおいても、その形成方法から基本的には帯環効果が得られない構造となるため、脱離のリスクが危惧される。また、海外では、長期経過症例が複数発表されているものの、どちらの補綴治療法も二ケイ酸リチウムやジルコニアといったセラミックスを主に用いている。一方で、セラミックスを用いた診療は国内では自費診療となり、保険適用となる材料に制限があることも懸念材料の一つである。

本研修会では、従来法との生存率の違いや材料間での生存率の違いなどについて複数の文献をもとに調査し、シングルリテーナーブリッジおよびエンドクラウンの有用性について検討する。また、より低侵襲な治療を成功に導くために、適応症・非適応症を正しく判別し、使用する材料に適した形成や正しい接着操作が行えるよう複数の症例を交えながら解説したい。

トピックス

- シングルリテーナーブリッジ
- エンドクラウン
- 適応症

## 宗政 翔先生



九州歯科大学 口腔再建リハビリテーション学分野

### 略 歴

2012年 九州歯科大学歯学部歯学科 卒業

2017年 九州歯科大学大学院歯学研究科 修了 博士（歯学）

2017-2019年

Visiting Fellow, National Institute of Dental and Craniofacial Research,  
National Institutes of Health

2019年 九州歯科大学口腔再建リハビリテーション学分野 助教

### 委員等

公益社団法人日本口腔インプラント学会教育・研修委員会 委員

### 専門医等

公益社団法人日本補綴歯科学会 専門医

公益社団法人日本口腔インプラント学会 専門医

— 本誌を複製される方に —

本誌に掲載された著作物を複製したい方は、(社)日本複製権センターと包括複製許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複製権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。

著作物の引用・転載・翻訳のような複製以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

一般社団法人 学術著作権協会

FAX : 03-3475-5619 E-mail : info@jaacc.jp

ただし、アメリカ合衆国における複製については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA

Phone : 978-750-8400 Fax : 978-646-8600

— 日補綴会誌への投稿方法 —

投稿希望の方は、下記の URL をご参照のうえ、

ご不明な点は学会事務局（電話：03-6722-6090）までお問合せください。

<http://www.hotetsu.com/t1.html>

---

**日本補綴歯科学会 令和6年度第4回専門医研修会抄録集**

---

令和7年1月19日発行

発行者 窪木拓男

編集 公益社団法人 日本補綴歯科学会

学会ホームページ /<http://www.hotetsu.com/>

〒105-0014 東京都港区芝2丁目29番11号

高浦ビル4階

公益社団法人 日本補綴歯科学会

電話 03(6722)6090

---